

情報知識学会第22回(2014年度)年次大会プログラム

日 程 : 2014年5月24日(土)-25日(日)  
 会 場 : 和歌山大学システム工学部(和歌山県和歌山市栄谷930番地)  
 (アクセス <http://www.wakayama-u.ac.jp/access.html>)  
 資料代 : 会員無料、一般非会員3,000円、学生非会員1,000円  
 連絡先 : 年次大会実行委員会 jsik2014 (at) gmail.com

2014年5月24日(土)				
	会場1(システム工学部A棟A103講義室)	会場2(システム工学部A棟A104講義室)		
12:30-13:00	総 会			
13:00-13:30	理 事 会			
13:30-15:00	一般セッション1			
	座長:	原田隆史(同志社大)		
	発表1:	田辺浩介(NIMS)、江草由佳(国教研)、高久雅生(筑波大) FRBRIに基づく件名・分類管理システムの試作: 教科書分類を例として		
	一般セッション2(14:00-14:30)			
	座長:	桑名杏奈(お茶大)		
発表2:	宮本行庸(神戸情報大)、児玉真悟(神戸電子専門学校) 異なる学校種の情報系学科でのプログラミング教育	発表1:	村田健史(NICT)、鶴川健太郎、村永和哉、鈴木豊(セック)、渡邊英伸、是津耕司(NICT)、北本朝展(NII)、篠原育(JAXA)、笠原禎也(金沢大)、能勢正仁(京大)、岡田雅樹(極地研)、小嶋浩嗣(京大)、山本和憲(NICT) 専門知のための科学データ融合表示ツール	
発表3:	孫媛、登藤直弥(NII)、井上俊哉(東京家政大) 大学ポートレートデータに基づく教育活動指標の探索			
15:00-15:15	休 憩			
15:15-16:45	一般セッション3			
	座長:	長塚隆(鶴見大)		
	発表1:	乗松聡、遠藤潔、白杵誠、丹羽愛一郎、片山栄和、橋本智博(JASPIC) プロセス改善知識の形式化への取り組み	座長:	田窪直規(近畿大)
	発表2:	村川猛彦、牧野茂一(和歌山大) 発想支援のための作図システムの構築	発表1:	安平哲太郎(未来創造研) 相補性モデルの一形態 — 黄金数を解とする方程式が意味するもの —
	発表3:	岡田大輔(和歌山大) 壁全面ホワイトボードの使用方法の類型化	発表2:	福永征夫(アブダクション研) 環境の厳しい変化に柔軟に適應する能力をいかにして発展させるか
発表3:		発表3:	後藤晶(山梨英和大、明大) 損失と協力行動に関する一考察: 成果報酬条件におけるカタストロフゲームによる実験的アプローチ	
17:30-19:30	情報交流会(会場: レストラン「フルール」)			

- \* 発表者は下線
- \* 発表時間は1件につき30分(講演20分、質疑10分)
- \* 本プログラムは、2014/5/15時点のものであり今後変更される可能性があります。  
<http://www.jsik.jp/?kenkyu> より最新版のプログラムをご確認ください。

情報知識学会第22回(2014年度)年次大会プログラム

2014年5月25日(日)				
会場1(システム工学部A棟A103講義室)		会場2(システム工学部A棟A104講義室)		
9:30-10:30	学生セッション			
	座長:	高久雅生(筑波大)		
	発表1:	古川竜也(東大)、相良毅(情報試作室)、相澤彰子(NII) 言語横断エンティティリンキングのための語義曖昧性解消		
	発表2:	矢木大介(金沢大)、村田健史(NICT)、笠原禎也、後藤由貴(金沢大) 分散処理用タスクスケジューラ Pwrakeを用いた月周辺電界波形データからのバイポーラ型波形の抽出アルゴリズムの開発		
10:30-10:45	休憩			
10:45-11:45	発表3:	碓石浩文、村川猛彦(和歌山大) 防災・減災に関するWeb上の記事を対象とした分類の試み		
	発表4:	堀智彰、木下奏、小林映里奈、村尾真由子、渡邊朋子、兼松泰文、辻慶太、宇陀則彦(筑波大) 図書館の探検的学習を目的とした文献探索ゲームの評価		
11:45-13:00	昼休み			
13:00-14:00	論文賞表彰式/記念講演、永年会員表彰式			
14:00-16:00	一般セッション5		一般セッション6	
	座長:	岡部晋典(同志社大)	座長:	芦野俊宏(東洋大)
	発表1:	平山陽子、時実象一(愛知大) ご当地キャラクターの活用とライセンス	発表1:	相良毅(情報試作室)、古川竜也(東大)、相澤彰子(NII) LDAを用いた学術用語の対訳選択手法
	発表2:	相良かおる(西南女大) ComeJisyoの紹介と医療情報に含まれる誤字調査	発表2:	河瀬彰宏、小木曾智信(国語研) 雑誌『太陽』における言論の中心的概念とその関係性—近代書き言葉の計量的分析—
	発表3:	本田正美(東大) 自治体広報紙オープンデータ実証実験に見るオープンデータ推進における技術上の課題	発表3:	村井源(東工大)、森井順之、二神葉子、皿井舞、菊池理予、江村知子、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子(東文研)、田良島哲(東博)、岡田健(東文研) 東日本大震災後の文化財救出活動記録の計量的分析
	発表4:	西澤正己、孫媛(NII) 学術研究のメディア報道における定量的調査研究—プレスリリースと2つの異なる全国紙の比較—	発表4:	中渡瀬秀一、大山敬三(NII) マイクロブログメッセージからのグラムブル抽出
16:00-16:05	学生セッション表彰			
16:05-16:15	閉会挨拶			

\* 発表者は下線

\* 発表時間は1件につき30分(講演20分、質疑10分)

\* 本プログラムは、2014/5/15時点のものであり今後変更される可能性があります。

<http://www.jsik.jp/?kenkyu> より最新版のプログラムをご確認ください。